

## 平成25年度入試（推薦入試Ⅰ）試験問題

### 小論文（出題意図）

#### 《教育学部 学校教育課程Ⅱ類》

問題文は、外山滋比古『思考の整理学』（筑摩書房、1983年）の一節である。受験者に、これまでの学習を土台として、大学での学習をいかに有意義なものとするかを考えさせるにふさわしい文章である。

小論文では、正確な読解力、論理的な思考力、文章表現力の3点について評価する。

このうち、正確な読解力については、問題文全体の要約から、比喩的に用いられている言葉の内容を的確に捉えながら全体の論旨を理解しているかを評価する。

論理的な思考力および文章表現力については、「個々の文が正しく書き表されているか」、「意見を述べる際、単なる主張ではなく、問題文の内容を踏まえながら論を展開する書き方がなされているか」、「全体としてどの程度説得力をもつ文章が書けているか」の3点にもとづき評価する。